



保存版

清新中学校 災害時の対応マニュアル



学校電話番号 042 - 754 - 9443
学校 FAX 042 - 752 - 7186

このマニュアルは、平成24年3月に相模原市より出された「相模原市学校防災計画」をもとに、清新中学校としての災害時の対応をまとめたものです。

市内中学校ともにほぼ同じ対応となりますが、一部本校独自の対応もありますので、事前に緊急時の対応をご家庭で確認しておいてください。

2020年4月 相模原市立清新中学校 校長

強い地震への対応について

1 大規模地震の定義

- ① 本市作成の防災計画で取り上げる大規模地震とは、**「市域のいずれかで、震度5強以上の地震が観測されたとき」**と定義します。
- ② 自校や地域が震度5弱以下でも、市内のどこか1地点で震度5強が観測されれば、全校で大規模地震が発生した場合の対応を行うこととします。
- ③ 大規模地震が発生した場合は、**学校は休校**とします。

2 授業時間中に強い地震が発生した場合の対応

○**震度5強以上** 授業は打ち切り、生徒は**保護者等へ引き渡すまで学校で保護**します。

「保護者等への引き渡し」の伝達方法

- ・清新中グループメール、FMさがみ、ひばり放送、学校ホームページ等で行います。
- ・通信網(電話・メール・インターネット等)が使えない場合もありますので、**生徒引き渡しの合図として、グラウンドの国旗掲揚ポールに赤色の旗を掲げます。**
- ・遠方にいる場合は、ラジオ等の情報で相模原市内の震度を確認して判断してください。

☆**学校への引き取りに行くのは、基本は保護者ですが、我が家では、保護者が引き取りに行けないときには**

に依頼しています。

【引き渡しカードに記入済み】

○**震度5弱** 学区の安全を確認した上で、教職員引率による**集団下校**とします。

震度5弱以下でも

大規模な交通網の麻痺や停電、情報網の混乱、通学路の損壊があった場合は、**学校長の判断により、震度5弱以下でも生徒を学校で保護し、保護者等への引き渡しを行います。**

休校と学校再開日

集団下校および引き渡しを行った場合は、基本的に学校は「休校」となります。

休校にした場合の学校再開日は、学校から連絡します。

その伝達方法は、清新中グループメール、電話、FMさがみ、ひばり放送、学校ホームページ等で行います。

3 登下校中に震度5以上の強い地震が発生した場合の対応

生徒は身の安全を確保し、自宅または公園・避難所・中学校など、いずれか近い方を自ら選択し、建物の倒壊や火災を避けながら避難します。学校に避難した生徒につきましては、**集団下校(震度5弱)または、保護者等への引き渡し(震度5強以上)**とします。

4 授業時間外(在宅時等)に震度5以上の強い地震が発生した場合の対応

学校施設、通学路の安全等が確認できるまで休校とします。

東海地震情報発表時の対応について

1 調査情報(臨時)発令時の対応

テレビ・ラジオ等で最新の情報を収集しながら、**通常の学校教育活動**を行います。

2 東海地震注意情報・予知情報および警戒宣言発表時の対応

情報の確認をし、**学校を休校**にします。また、**生徒は保護者等への引き渡し**とします。

- ★東海地震注意情報・予知情報および警戒宣言が発表された時点で自動的に「休校」「引き渡し」となりますので、テレビ・ラジオ等の情報を確認してください。
また、あわせて学校より、清新中グループメール、学校ホームページ等でお知らせします。

3 学校再開について

教育委員会との協議調整をして、安全が確認できた後、学校を再開する連絡をします。

学校再開日

学校再開日は、学校から連絡します。その伝達方法は、清新中グループメール、電話、FMさがみ、ひばり放送、学校ホームページ等で行います。

校外学習時の対応について

★各学年の校外学習の計画の中で、緊急時の対応をお知らせしていきます。

1. 1年生「校外学習」での対応

- ・事前に避難場所等を確認し、災害時の生徒の対応(動き)をしおり等で掲示します。
- ・校外学習での地震・津波の避難場所、地震による帰宅困難など、行く場所によって対応が違いますので、実施計画で確認してください。

2. 2年生「校外学習」・「職業体験」での対応

- ・事前に避難場所等を確認し、災害時の生徒の対応(動き)をしおり等で掲示します。
- ・校外学習での地震・津波の避難場所、職業体験での地震による帰宅困難など、行く場所によって対応が違いますので、実施計画で確認してください。

3. 3年生「修学旅行」での対応

- ・広島方面での地震等の場合は、現地の宿泊場所等の緊急時の対応にしがいます。
- ・東海・関東等で地震や津波によって新幹線が止まってしまった場合は、広島・京都での宿泊となります。(旅行保険による延泊の場合もあります)

4. ときわぎ学級(校外学習)での対応

- ・事前に避難場所等を確認し、災害時の生徒の対応(動き)をしおり等で掲示します。
- ・校外学習での地震・津波の避難場所、地震による帰宅困難など、行く場所によって対応が違いますので、実施計画で確認してください。

部活動対外試合時の対応について

部活動で、本校以外の場所に練習試合や公式戦・コンクール等に出かけたときの災害時の対応は、基本的に活動している場所(中学校・高校・市立体育館・球場・ホール等)の緊急時の対応に従います。

顧問と共に行動し、安全を確認して電車・バス・徒歩等で本校(または自宅)まで集団で移動します。

清学祭合唱の部の緊急時の対応について

★基本的に、利用している施設の緊急時の対応に従います。ホールへの行き帰

り途中の場合は、自宅かホールか近くの避難所に避難します。

1 合唱発表中の大地震発生時の対応

- 震度5強以上** ホールの指示にしたがい一時避難した後、生徒を保護し、ホールか学校(徒歩で引率)で**保護者等へ引き渡します**。
- 震度5弱** **学校まで集団帰校**を原則とします。集団で学校まで引率後、状況によって、地域ごとの集団下校か、学校での保護者への引き渡しとします。徒歩での下校が無理な会場の場合は、そのホールで引き渡しとします。

2 合唱発表中の東海地震情報発表時の対応

- 調査情報(臨時)発令時**
ラジオ等で最新の情報を収集しながら、そのまま行います。
- 注意情報・予知情報および警戒宣言発令時**
ホールに保護者が来ている生徒は保護者等へ引き渡します。そのほかの生徒は、学校まで引率し、保護者が学校へ迎えに来るまで保護します。

清新中学校グループメール加入のご案内

※清新中グループメールの受信登録は原則、全家庭です。登録をよろしくお願いします。

「清新中グループメールの内容」

- ・台風・大雪・大地震など自然災害時の登下校情報
- ・生徒の安全・安心に関わる重大事案の発生とその対応
- ・その他、校長またはPTA会長が必要と判断した情報(個人情報送信しません)

【手続き方法】

- ①配付「清新中グループメール登録について」・「グループメール登録・試験配信のお知らせ」
- ②「清新中グループメール登録について」に沿って、携帯電話あるいはパソコンから登録する。
- ③メールのテスト配信を受信したら、登録確認表を学校(担任)に提出する。
- ④追加登録・変更は、年間通して随時行うことができます。

ご家庭で準備していただくこと

①**震度5弱**で、大規模な交通網の麻痺や停電、情報網の混乱、通学路の損壊がない場合は、**原則自宅への帰宅(集団下校)**となります。東日本大震災の時もそうでしたが、帰宅後、一人の場合などは余震等で怖い思いをした生徒が多かったと思います。帰宅したらどうするかを日頃よりご家庭で話し合ってください。

②**震度5弱以上で保護者等への引き渡し**となった場合、保護者の方が迎えに行けない時に誰が迎えに行くのか、引き渡しカードは普段どこにあるのか、家族が落ち合う場所はどこなのか、学校以外の自宅近くの避難所はどこなのかを日頃からご家庭で話し合ってください。

★我が家の一時避難所は()

空き地や小学校など、我が家として一時的にここに避難(集まろう)と約束した場所

★一般家庭の避難場所は()…避難生活ができる小中学校など

★近くの救護所は()…けが人が出た場合はここへ